

みんなの和で 元気な暮らし
未来につなぐ 里山おぼら

おぼらだより



桜バス 予約はこちら
☎ 65-3131



今月の
表紙
成人おめでとうメッセージです。

1月9日(日)、小原交流館で新成人を祝う会及びつどいの会が開催され、新成人32人が出席しました。

新成人の皆さんは、色鮮やかな振袖や凛々しいスーツなどに身を包んだ同級生を見て、「中学生の時と全然違う」など成人になった姿に驚くとともに、久しぶりの再会を喜んでいました。

新成人を祝う会では、新成人を代表して古山賢人さんと山田藍菜さんが「誓いのことば」を述べ、これまで支えてもらった多くの方への感謝と、成人としての決意を語りました。

つどいの会では、中学校卒業までの写真をまとめたスライドの上映があり、なつかしさや気恥ずかしさとともに、当時の思い出に浸っていました。会の終了後も、交流館のロビーでお互いに写真を撮りあい、いつまでも名残を惜しんでいました。

Data

人口	3,366	人 (± 0)
男性	1,636	人 (- 2)
女性	1,730	人 (+ 2)
世帯数	1,480	世帯 (+ 4)
令和3年度出生者数	10	人
1月1日現在 () 内前月比		

- Pick Up**
- 2 小原地区新成人を祝う会
 - 3 山村条例ができました

※おぼらだよりは豊田市ホームページからも見ることが出来ます。 <http://www.city.toyota.aichi.jp/>



▲実行委員会 新成人代表の皆さん

祝 新成人

新成人を祝う会やつどいの会などの様子をご紹介します。



誓いのことば

本日は、成人を迎えた私たちの門出に対し、このような盛大な式典を開催していただき、誠にありがとうございます。

また、公私とも大変ご多忙な中、ご来賓の皆様にご臨席いただき、新成人を代表して心よりお礼申し上げます。

さて、昨年は東京オリンピックが開催され、100代目の新総理の就任もあり、活気あふれる日本の幕開けと共に新成人になれたことを大変誇りに思います。また、新型コロナウイルスの影響によって成人式の開催も危がまれる中、恩師の方々、友人、知人と再会できる機会を作っていただき、誠にありがとうございます。

今日に至るまでの20年間、私たちは多くの方々に支えられながら成長することができました。たくさん愛情でここまで大切に育ててくれた家族、厳しく指導していただいた先生方、時にぶつかり合いながらもたくさん笑い、共に歩んできた友人、そして温かく見守ってくださった地域の方々に心から感謝を伝えたいと思います。

この感謝の気持ちを忘れず、成人として自らの言動に責任を持ち、これからの人生を力強く歩んでいくことを誓って、新成人代表の挨拶とさせていただきます。

新成人代表

古山 賢人
山田 藍菜





気分は歌舞伎役者！
出張授業で隈取を体験



昨年12月17日、小原歌舞伎保存会が実施する出張授業が本城小学校で行われ、3・4年生11名が隈取を体験しました。

児童たちは、様々な隈取の見本の中から好きなものを選び、自分自身で化粧をしました。化粧を落とす前には「押隈(おしぐま)」(※紙に顔を押しあて化粧を写す)をして記念に持ち帰りました。

今年度、保存会では出張授業の新たなメニューを追加。地区内の小学校全てから申し込みがあり、地域文化の継承に取り組んでいます。



小中学生が考えた
小原の魅力を紹介



展示イメージ

昨年11月に開催したまちづくりリーダーサミットで、小原地区内の小中学校の皆さんにも参加してもらいました。

その際に考えてもらった「小原のいいところ」や事前に学校で調べた小原の魅力などについてまとめた資料を展示します。

子どもたちから見た小原のいいところを見に来ませんか？新しい発見があるかもしれませんよ！

【会場】小原交流館ロビー

【期間】令和4年2月10日(木)～3月10日(木)

山村 条例ができました！

【問合せ先】企画課 ☎34-6602

山村地域(※)は、豊かな自然環境のほか、自然と共生する暮らしの中から生まれた歴史や文化、心の充足感や安心感など、次の世代に引き継いでいくべき様々な魅力や価値がたくさんあります。豊田市では、このような山村の魅力や価値を、市全体で広く共有するとともに、共働による活力ある山村地域づくりと、都市と山村の共生によるまちづくりを推進するため「豊田市山村地域の持続的発展及び都市と山村の共生に関する条例(略称:山村条例)」を制定しました。

※旭・足助・稲武・小原・下山地区



条例の3つのポイント

「山村の価値」を定義

森林、田畑、川などの豊かな自然環境のほか、山村での暮らしの宮みや感じられる幸せなどを、広く市民に共有すべき「山村の価値」として定義しています。

市の責務、市民等の役割を明記

市は、市民・山村住民・事業者の皆さんとともに、山村地域の持続的発展と都市と山村の共生に関する施策を推進していきます。特に山村住民の役割として、地域への愛着や誇りを持ち、山村の価値を次世代につなぐことや、空き家や農地を地域の共有財産として認識し、放置しないよう努めることなどが定められました。

施策の総合的な推進体制を規定

条例が示す内容を総合的かつ計画的に推進していくために、令和2年度に策定した「おいでん・さんそんプラン」に沿って、施策を推進していきます。

<高齢者クラブ> 大平長寿会の「いきいき体操クラブ」を紹介します！



仲間で筋トシ、がんばっています！



地域保健課で保健師をしている川原です。小原地区の皆さんの健康づくりを支援しています。近所の方と一緒に筋力トレーニングを続けたら、糖尿病が改善し、体調も良くなったという話を聞いたので、皆さんにご紹介します。



▲▼「いきいき体操クラブ」の皆さん

HbA1c(*)が高くて内服してたんだけど、なかなか良くななくて「なんとかしんといかん」と思ったことが始めたきっかけなんだ。運動が大事なのは分かっていたので、色々探さず、筋トレが血液検査にも効果があったという記事を見つけたんだよ。

*「HbA1c(ヘムoglobin A1c)」とは、過去1、2か月の血糖の平均値を表します。数値が大きいかほど糖尿病のリスクも大きくなります。



高齢者クラブで同じ病気で薬を飲んでた人に声をかけたら、一緒にやろうということになってね。去年の4月から最初は3人で始めたんだけど、週に3回、DVDを見ながら30分の筋トレを始めたんだ。今では、HbA1cの数値が改善して、薬を飲まなくてもよくなったよ。他には、階段の上り下りが楽になったとか、腰や膝の痛みがなくなったとか、ゴルフに行っても疲れなくなったという人もいた。



一人ではできないことも、みんながいるから続けられるよ。これからも、薬を飲まずに過ごして、百姓やゴルフをいつまでも続けることが目標だな！



と笑顔で話してくれました。継続は力なり。より元気な身体づくりを皆さんと一緒に目指していきたいと思います。

問合せ：地域保健課 ☎62-0603

大草子育て支援センターからのお知らせ

☆3月のイベント☆

○9日(水) 身体計測
10:00~11:00(要予約)
◎タオルを持って参加してください。
※自宅で検温してから出かけましょう。
※水分補給は各自でお願いします。



園庭開放(予約の必要はありません。)
平日：午前9時~正午、午後1時~5時
問合せ：大草こども園 ☎65-2045

駐在所だより



大きな災害は突然やってきます。大規模災害発生時に、有効な連絡手段となる災害用伝言ダイヤルなどの使い方を確認しておきましょう。

【災害用伝言ダイヤル「171」】 ※大規模な災害発生時に開始される声の伝言板

伝言の「録音」方法

- ①「171」をダイヤル
- ②音声ガイドに従い「1」を押す
- ③自分の電話番号を入力
- ④伝言を録音する(30秒以内)

伝言の「再生」方法

- ①「171」をダイヤル
- ②音声ガイドに従い「2」を押す
- ③安否確認したい方の電話番号を入力
- ④伝言が再生される

【携帯各社の災害用伝言板】

①各社のトップメニューから「災害用伝言板」を開く

伝言の「登録」方法

- ②「登録」を選択
- ③伝言を入力(最大100文字まで)

伝言の「確認」方法

- ②「確認」を選択
- ③安否確認したい方の携帯電話番号を入力
- ④伝言を見る

※体験版の利用可能日は、毎月1・15日、防災週間(8月30日~9月5日)、防災とボランティア週間(1月15日~21日)です。

『駐在所への連絡は 35-0110(豊田警察署)へ』
駐在所へつないでもらえます

小原福祉センター ふくしの里からのお知らせ



特殊詐欺・消費者トラブルに注意！！

特殊メール詐欺(フィッシング詐欺)が頻繁に発生！！
大手有名企業や宅配業者などをかたったメールや請求が、たくさん報告されています。

- ・メール本文に添付されたホームページアドレスは絶対に開かない！電話しない！
- ・身に覚えのない請求は無視をする！



お家時間が長いので、訪問販売も増えています！！

- ・買取り訪問と称して、高額な商品を売り付ける悪質業者！
- ・「訪問し、無料点検をします」は、ご注意ください！



怪しいなと思ったらこちらへ相談



消費者ホットライン 局番なし188(いちゃい) / 警察相談専用電話 #9110



ふくしの里包括支援センター 65-1600

小原交流館だより

豊田市小原交流館
小原地区コミュニティ会議
豊田市永太郎町落 681-1
TEL /0565-65-3711
FAX /0565-65-1189
http://ph-toyota.jp/guide/obara/



交流館講座案内

市民やる気応援講座

「草木染めを体験してみよう♪」

- 【日 程】 2月 26日(土)10:00~14:00
【内 容】 玉ねぎの皮で好きな素材を染めます
【講 師】 別府佳代子氏
【参加費】 1,000 円
【対 象】 どなたでも 12 名
【申込み】 2月 5日(土)10:00~
小原交流館窓口・又はお電話で ☎65-3711

詳しくは
チラシをご覧
ください



交流館講座報告

お楽しみ発見隊 パート3 1月 23日(日)

「料理長から学ぶ包丁研ぎと魚料理」

寿楽荘料理長の伊藤正義氏を講師に迎え、「包丁研ぎと魚料理」の講座を開催しました。参加者は先生からそれぞれの個性を生かした包丁研ぎの指導を受け、研いだ包丁で鰯の三枚下ろしに挑戦♪



令和3年度 講座報告

【交流館】



▲キッズクラブ キャラあんどんづくり
好きなキャラクターができました！



▲初夏の夕べ ~セタコンサート~
竹楽器アングロンも体験しました♪

【歌舞伎伝承館】



▲逢妻交流館「逢愛カフェ」で出張講座
白波五人男の体験



▲お楽しみ発見隊 小原再発見！
小原の知らなかった魅力を発見！



▲お楽しみ発見隊 草木染め体験
みんな鮮やかに染まりました♪



▲「地芝居びとの過ごし方」
地芝居びとの暮らし方を学びました



▲おばらっき一組 前期
食育の話やふれあい遊びをしました♪



▲おばらっき一組 後期
英語でクリスマスを楽しみました！



▲「私流！歌舞伎の楽しみ」
歌舞伎を盛り上げる「大向こう」を体験

第36回 子ども和紙作品展

子ども和紙作品展が、1月12日から2月6日まで2か所の会場で開催されました。

小原地区の全児童生徒（中学1年生を除く）が作品を作り、小学1年生から3年生と瀬戸つばき特別支援学校の作品は小原交流館に、小学4年生から中学生までの作品は小原和紙美術館に展示されました。

作品を見ると、学年ごとに子どもたちの技術が上がり、成長が見受けられます。和紙の繊維を使って動物の細部まで観察し表現した毛並みや背景など、本当に技術の高さを感じます。どの作品も工夫や創造力が発揮され、よく観察し、和紙の魅力を引き出しています。

審査を担当した豊田小原和紙工芸作家の先生も「この中から将来、豊田小原和紙を継承してくれる子どもたちが出てきてくれることを期待したい」と感心していました。



中3年 題名『にも』



交流館展示風景



美術館の作品を鑑賞する中学生

【次回展示】2月8日(火)～3月6日(日)
後継者育成事業 成果発表展を開催します。

◆小原和紙のふるさとトピックス◆

～小原地区冬の風物詩カンゾカシキが開催されました。～

今年のカンゾカシキは、とても冷たい風が吹く1月14日に、前日からの雪と当日の朝に降った雪の中で行われました。

小原地区の小、中学生と特別支援学校の児童生徒は、注意点を聞いた後に、蒸したての熱いコウゾの皮をむきました。コウゾを蒸すのは、皮を柔らかくするため、温かいうちは簡単にはぎ取ることができます。

今年収穫したコウゾは320kgで、鹿による食害と病気被害のために昨年より減少してしまいました。和紙の原料となるのは木全体の1割程度。今日むいた皮の白い部分の24Kgが和紙の原料として使われます。

